



TOPICS

- ・ 春季リーグ戦
～あと一歩及ばず～
- ・ 新入生特集
～42名の新戦力～
- ・ 春季新人戦
～雪辱晴らす～
- ・ ベストナイン
～3名が受賞～
- ・ 100周年に向けて
～新時代の幕開け～
- ・ 今後の活動予定
- ・ 編集後記



春季リーグ戦結果報告

早瀬監督就任後、初のリーグ戦。部員全員が「全国制覇」という目標を掲げ、ベンチ、スタンドが一体となり、試合に臨みました。初戦の同大戦を落としてしまいましたが、同大戦や立命戦での藤嶋(人間4・神港学園)、永岡(経2・報徳学園)の本塁打や、2007年秋ぶりに連勝で近大から勝ち点を挙げるなど、昨秋からの成長を感じる試合が多々ありました。関関戦では2度の延長戦と粘りを見せたにもかかわらず、勝ち点を落としてしまいましたが、最後まで気を抜かず、京大戦を連勝で飾り、リーグ戦を終了しました。



結果は8勝5敗勝ち点3の第3位と、またもつかみかけた優勝を逃す形となってしまいましたが、たくさんの方々からの応援は、グラウンドでプレーする選手の力になったことは間違いありません。特に関関戦では、スタンドがこれまでにない盛り上がりを見せました。来季こそはリーグ優勝、そして全国制覇を果たします。今後とも温かいご声援をお願い致します。

監督・早瀬万豊 ～就任後初のリーグ戦を終えて～

春季リーグ戦たくさんのご声援、誠にありがとうございました。私にとって初のリーグ戦、13試合を戦い、選手もよくやり手応えを感じる面もありましたが、8勝5敗とあと「ひとか」及ばず、3位という結果に終わりました。

秋季リーグ戦スタート時には、攻守にパワーアップした関大野球部で皆様のご期待に沿えるべく取り組んでまいります。今後ともご声援、ご支援の程、お願い致します。



主将・江原祥太(人間4・履正社)

春季リーグ戦は温かいご声援ありがとうございました。早瀬監督の下、優勝を目指して戦ってきました。今季もまた、あと一勝で優勝を逃し悔しい結果となりましたが、秋季リーグ戦に向けて、チームの課題がはっきり見えたと思います。いかに優勝を意識して日々の練習に取り組めるかが大切だと感じています。これから秋までの期間、まずは一人ひとりが自分自身に打ち勝ってレベルアップし、どこにも負けないチームを作っていきたいと思います。秋季リーグ戦もご声援よろしくお願い致します！



春季リーグ戦ベストナイン

～チームの要である3名が受賞！～



外野手・藤嶋宏俊(人間4・神港学園)

◇成績◇

打率0.320(リーグ6位)

1本塁打、6打点

3度目のベストナインを受賞でき、非常に嬉しいです。今回のリーグ戦は良い緊張感を持って臨めましたが、あと一步のところまで勝ち点をつかめず、優勝に手が届きませんでした。まだまだチームとしても、自分自身にも、足りない部分が多く見つかったリーグ戦でした。

来季は自分自身の最後のリーグ戦であり、大学4年間の集大成にしたいと思っています。チームの目標である「全国制覇」に向かって、勝つことだけにこだわり、一球一球大切に、練習を重ねていきたいと思います。また、個人の大学通算100安打(現在81安打)という目標も、必ず達成します。これからも応援よろしくお願いします。



外野手・山口晃平(政策4・東福岡)

◇成績◇

打率0.333(リーグ4位)

7盗塁(リーグ2位)

初めてベストナインに選ばれ大変嬉しく思います。実力ではなく運の部分が大きかったのですが、全カプレー、全力疾走を怠らなかつたことが良い結果に結びついたのでないかと思っています。リーグ戦前の春季オープン戦で、チームメイトや監督に迷惑をかけてしまっていたのですが、本番で結果が出たことで、自信になりました。

来季こそは、最大の目標である神宮へ必ず行きます。監督をはじめスタッフの方々、応援して下さい皆さんに「恩返し」が出来るようにチーム内の競争、そして相手チームとの勝負に全力で挑んでいきたいです。応援される選手、応援されるチームになるよう最上級生として秋に向け頑張ります。



遊撃手・柿山訓宏(人間3・岡山学芸館)

◇成績◇

打率0.304(リーグ7位)

17安打(チームトップ)

今季のリーグ戦は、初めてのスタメン出場を果たしたということで強い思い入れがありました。これまでリーグ戦出場は1回だったため、チーム内での立場は脇役でした。背伸びをせず、自分にできるプレーでチームに貢献することを目標とした結果、一球一球を大事にするという自分のプレースタイルを貫くことが出来たと思っています。

ベストナインという素晴らしい賞を頂くことができ、とても嬉しいですが、私はまだまだです。他大学の選手と比較すると見劣りする点が多々あります。チームの勝利に貢献できる選手になるためには、これから多くの課題を解決していかなければならなければいけないと思います。その課題を秋までに克服して、今度こそ優勝したいです。



新戦力 42 名が入部



今年度は、選手 38 名、マネージャー 4 名、計 42 名の新入生が加わりました。とてもにぎやかで

フレッシュ感が溢れ、下級生の仕事をしっかりとこなし、チームを支えています。春季新人戦で公式戦デビューを果たした者もあり、関大野球部の新戦力として、活躍する選手がたくさん現れることを期待しています。チーム全体では、選手 147 名、学生コーチ 4 名、マネージャー 10 名、計 161 名の大所帯となり、全員でさらに飛躍し優勝を狙いたいと思います。新しい戦力の活躍にご注目ください！

新入生名簿

ポジション	名前	学部	出身校	ポジション	名前	学部	出身校	ポジション	名前	学部	出身校
投手	青木 亮太	商	高槻北	捕手	斎藤 祥人	政策創造	新田	外野手	川瀬小次郎	社会	広陵
	占部 大輔	経済	広陵		清水 貴大	社会	関大		栗原 躍	政策創造	山田
	大野 真嗣	総合情報	関大		永谷 奉隆	経済	東洋大姫路		杉本 陽哉	人間健康	桜宮
	國分 智弘	社会	那覇国際	吉塚 洸平	総合情報	履正社	田中 智己		商	高田商	
	後藤 翔	経済	伊丹北	徳田 雄一	人間健康	関大	谷牧 圭		文	郡山	
	阪本 大樹	経済	履正社	角地 良平	経済	東宇治	中島 豪太		総合情報	五條	
	鷹尾 颯哉	法	関大	阪本 将太	法	智辯和歌山	中島 大地		人間健康	箕面東	
	日高 椋太	法	上宮太子	樽本 洸志	社会	滝川	山下 和真		人間健康	甲南	
	前田 悠	法	関大	松原 颯	人間健康	関大	吉村 優哉		総合情報	高取国際	
	安田 将也	経済	岐阜東	松本 拓真	法	岩国	若泉 洸仁		人間健康	塔南	
捕手	四十田 弥慶	商	富山商	村田 銀二郎	人間健康	門司学園	マネージャー	玉木 怜人	経済	北稜	
	大西 寿幸	法	松阪	吉田 康貴	社会	須磨学園	田村 南波	政策創造	関大北陽		
	久米 健夫	人間健康	大阪桐蔭	伊藤 徹	化学生命	奈良大附	西尾 奏穂	文	東洋女子		
	小山 翔平	経済	東山	勝岡 静也	人間健康	報徳学園	吉岡 潤喜	人間健康	検見川		

川瀬小次郎(社 1・広陵)

学年のまとめ役として、1 年生全体をしっかりとまとめていきたいと思っています。同期でリーグ戦のメンバー入りしている久米に負けないう、努力していきたいです。



久米健夫(人間 1・大阪桐蔭)

春季リーグ戦を経験させていただき、自分の弱さを痛感しました。チームを引っ張っていきけるよう、日々成長したいと思います。これからも精一杯頑張ります。



創部 100 周年記念事業 関大野球部創部 100 周年記念事業スローガン 「100年の軌跡 新時代の幕開け」

関西大学野球部が誕生したのは 1915 (大正 4) 年。

現在の関西学生野球の前身である関西六大学野球連盟が 1931 (昭和 6) 年に発足するまで対戦相手が少なく、朝鮮、満州、アメリカ、ハワイへ遠征することが度々ありましたが、プロ野球創設以降、大阪タイガースや阪急ブレーブスの主力選手として、数多くの OB が活躍されました。

このような輝かしい伝統をもつ関大野球部が、来年、創部 100 周年を迎えるのを記念して、関西大学野球倶楽部は、平成 27 年 1 月 24 日 (土) 大阪梅田の新阪急ホテルにおいて記念式典を挙ります。

「関西大学野球部展」も開催！

また大学の協力を得て、関西大学博物館年始編纂室において「関西大学野球部展」を開催します。皆さんが保存されている写真、スクラップなど貴重な資料を展示したいと思います。ご提供いただける方は、至急、関西大学野球倶楽部事務局までご連絡くださいますようお願いいたします (ご提供いただいた資料については、厳重に保管をして終了後必ず返還いたします)。

春季新人戦



～リーグ戦の雪辱晴らすも第3位～

5月31日から6月1日までの3日間、萩谷総合運動公園野球場にて春季新人戦が行われました。1回戦の相手は同志社大学。リーグ戦で勝ち点を落としている相手だけに悔しさを晴らしたい一戦となりました。先発・阪本大（経1・履正社）は走者を出しながらも、粘りの投球を見せ、後を引き継いだ五味（総情2・鳥羽）、喜久田（商2・西宮北）も1失点に抑えました。打撃面では、安井（経2・大阪桐蔭）、勝岡（人間1・報徳学園）が三塁打を放つ活躍でチャンスをものにし、2-1で勝利しました。準決勝の立命戦では期待の左腕・福田（人間2・興國）が先発を任せられましたが、4-6で敗れ、3位決定戦の京大戦では先発全員安打の14安打11得点と打線がつながり11-2で大勝しました。新人戦の経験を糧にして秋からはリーグ戦メンバーとし、活躍してくれることを期待しています！

新人戦主将 藤井勝利(政策2・倉敷商)

他大学と試合をしたことで、自分たちの実力を実感することが出来ました。試合の中で個人の課題やチームの課題をたくさん見つけることができ、勝つためにはまだまだ頑張らなければいけないと感じました。これからは、春の悔しさを胸にリーグ戦や新人戦で活躍できる選手になるために力をつけていきます。応援ありがとうございました。



今後の活動予定

月	日	曜日	予定
6	27~29	金~日	5リーグ対抗戦（わかさスタジアム京都）
7	25~31	金~木	春学期試験
8	4~5	月~火	フレッシュマンキャンプ（1年生）
	7~	木~	夏季オープン戦
	11~14	月~木	九州遠征
	16~20	土~水	関西学生野球連盟 台湾遠征

編集 後記

さらに詳しい活動内容はブログにて掲載しております！

<http://ameblo.jp/kubbc1915/>



今回の奪首×Dash 第18号はいかがでしたか？今季のリーグ戦は3位という結果に終わりましたが、手ごたえを感じた試合が多かったのではないかと思います。この手ごたえを、秋季リーグ戦で発揮し、チーム一丸となって目標である「全国制覇」を目指したいと思います。また、マネージャーとして私を含め4名が入部いたしました。左から田村 南波（政策・関大北陽）、西尾 奏穂（文・東洋女子）、吉岡 潤喜（人間・検見川）、玉木 怜人（経・北稜）です。精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

マネージャー・玉木 怜人(経1・北稜)